

2006年6月14日

京都大学未来フォーラム（第23回）を開催

時計台記念館において第23回 京都大学未来フォーラムが開催されました。今回は「京大暮らしと『探偵！ナイトスクープ』の創造」と題し、朝日放送 編成本部制作局 局長プロデューサーの松本 修さんにご講演いただきました。

松本さんは、1972年に京都大学法学部を卒業後、朝日放送に入社、「ラブアタック!」、「わいわいサタデー」、「大改造！劇的ビフォーアフター」などの人気番組を手がけられたほか、『全国アホ・バカ分布考』、『抱き・しめたい。志賀高原京大ヒュッテの夏』、『探偵！ナイトスクープ アホの遺伝子』などの著書も出版されています。

講演では、独創的で面白い番組を作る上で、个性的であることや人を笑わせることが評価される京大の風土が下地になっていることや、ラブ・アタックが11月祭にヒントを得たことなどが紹介されました。また、ラブ・アタックのビデオ上映の後に、当時の出演者が会場で紹介されるなどの"ハプニング"もあり、会場は大いに盛り上がりました。

450名を超える参加者が詰めかけた会場は、終始笑いが絶えず、有意義なフォーラムとなりました。

